

(社) 日本建築学会 近畿支部  
2014 年度第 2 回空気環境部会議事録 (案)

日時：2014 年 7 月 24 日 (木) 14:00-17:30

場所：大阪市立大学 梅田サテライト講義室 104 教室

出席者：安福，阿部，井上，源城，甲谷，河野，齋藤，竹田津，檜崎，藤田，桃井，  
山中 (主査)，小林 (幹事)，萬羽 (幹事・記録)

資料：・議事次第	資料 2-0
・2014 年度第 1 回空気環境部会議事録 (小林幹事)	資料 2-1
・空気環境部会 U40 小部会設立趣意書 (案) (小林幹事)	資料 2-2
・2014 年度建築学会大会 (近畿) 梗概の読み合わせ資料 (河野委員，藤田委員，萬羽幹事，小林幹事)	資料 2-3-1
・2014 年度建築学会大会 (近畿) 梗概の読み合わせ資料つづき (桃井委員)	資料 2-3-2
・Indoor Air の報告【表紙・トピック一覧】 (萬羽幹事)	資料 2-4-1
・Indoor Air の報告【発表タイトル一覧】 (萬羽幹事)	資料 2-4-2
・Indoor Air の報告【萬羽ポスター発表資料】 (萬羽幹事)	資料 2-4-3
・環境工学研究会案内 (小林幹事)	資料 2-5

議事：

0. 連絡事項

- ・議事に先立ち、桃井委員から、2010～2011 年度の自然換気住宅でお世話になった井上まるみ氏の訃報について報告があった。

1. 議事録確認

◇小林幹事より、前回議事録 (2014 年度第 1 回) の確認が行われ、承認された。 [資料 2-1]

- ・山中主査より、議事録「2. 部会員名簿について」の委嘱メールの内容および返信方法 (継続意思のある方に返信を求めるか、辞退を希望する方に返信を求めるか) については検討中であることが報告された。

2. 今年度の計画について

◇新委員として、源城委員 (立命館大学) が紹介された。

◇2014 年度の見学先について議論された。建築物見学と企業の研究所見学が検討された。

- ・建築物・施設見学先として塩野義製薬医薬研究センター (③)、京都水族館、オムロンヘルスケア新本社ビル (①)、関大高槻キャンパス、大正製薬大阪支店、NHK 京都放送会館 (②) が挙げられた (括弧内は多数決の結果の順位)。
- ・企業の研究所の見学先としてダイワハウス (1)、積水ハウス (3)、パナホーム (1)、パナソニック (2)、三菱 (1)、ダイキン (3)、カノマックス (2) が挙げられた (括弧内は得票数)。

⇒オムロンヘルスケア新本社ビルを見学先の第 1 候補として、見学依頼を進めることとなった。

◇U40 小部会について小林幹事から趣意書が提示され、下記の点について確認された。[資料 2-2]

- ・学生は準小部会員とする（学会会員の準会員と区別）。
- ・小部会構成員は 40 歳以下に限るが、小部会で開催する講演会の講師として構成員以外が参加することなどを認める。
- ・40 歳を超えた場合には U40 小部会は卒業となるが、引き続き空気環境部会員としての活動には参加できる。
- ・小部会への入会時には、建築学会の会員でなくても良いが、小部会の活動中に入会すること。
- ・主査、幹事は部会設立の手続きを事務局児玉さんに確認するとともに、小部会員の委嘱をする。

### 3. 委員からの話題提供

◇小林幹事より、環境工学研究会「PM2.5などを対象とする建築・都市の空気質問題を考える」（2014年9月17日（水）14:30～17:00）について案内があった。 [資料 2-5]

◇源城委員より、研究内容の紹介がされた。

- ・住宅におけるエネルギー消費と居住環境に関する研究、エコハウスのエネルギー消費量に関する研究、仮設住宅の居住環境に関する研究、室内環境が在室者の疲労や作業効率に及ぼす影響に関する研究などの成果をご紹介いただき、ディスカッションをした。

◇各委員の 2014 年度建築学会大会（近畿）で発表予定の内容について紹介がされた。

[資料 2-3-1・2-3-2]

- ・河野委員からは「人工太陽装置を用いた開口部の入射角特性に関する測定方法の確立」「環境工学分野における随伴変数法の適用に関する研究」、藤田委員からは「単一ガス濃度測定による多数室間隙間量推定に関する研究」、萬羽幹事からは「関西の大学生を対象とした室内空気汚染と健康影響に関する調査」、小林幹事からは「越屋根を有する戸建て住宅の自然換気量計算」、桃井委員からは「高層オフィスビルにおける風力・重力換気併用型の自然換気に関する研究」についての紹介があった。
- ・「高層オフィスビルにおける風力・重力換気併用型の自然換気に関する研究」について、室の使用状況と二酸化炭素濃度の関係、測定機器と器差について、外気の二酸化炭素濃度についての質問があった。

◇Indoor Air 2014 の報告は次回部会で行われることとなった。

### 4. その他

- ・次回部会

日時：2014年10月6日（月）18:00～20:00

場所：未定

部会内容：今年度計画、委員からの話題提供

以上